

「超高速ネットワークを利用したアジア遠隔医療プロジェクト」TEMDEC (Telemedicine Development Center of Asia)活動報告：第15巻

<https://doi.org/10.15017/4475230>

出版情報：「超高速ネットワークを利用したアジア遠隔医療プロジェクト」 TEMDEC活動報告. 15, 2019-03. TENDEC Office
バージョン：
権利関係：



2. 本年度の成果

平成30年度の主な活動成果

1. 第22回日本遠隔医療学会開催
第12回アジア遠隔医療シンポジウムとの共催
2. プログラムの充実(134回)
38か国(新規8)、260施設(新規94)へ
3. 各国遠隔医療ワークショップの拡大
4. 技術者トレーニングプログラムの充実
5. 海外人材育成、病院訪問
6. MOUの締結(ロシア、チリ)



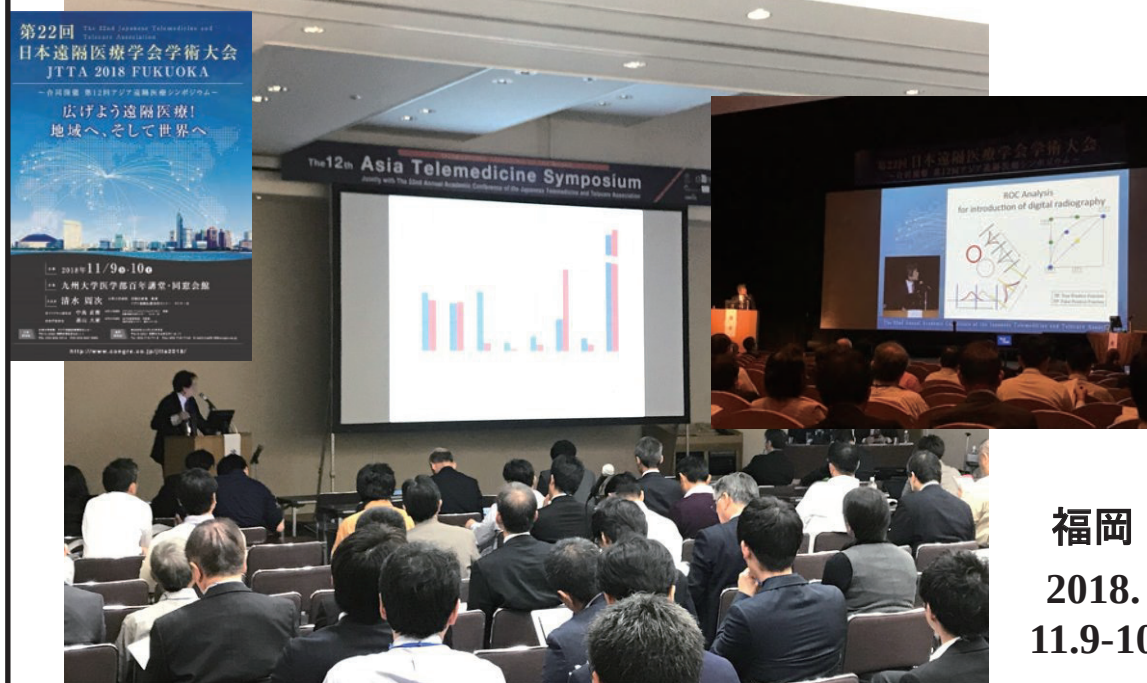
平成 30 年度の主な活動成果の一覧。

第12回アジア遠隔医療シンポジウム



第 12 回アジア遠隔医療シンポジウムが、第 22 回日本遠隔医療学会学術大会と共同開催された。

第22回日本遠隔医療学会の開催



第 22 回日本遠隔医療学会学術大会が福岡で開催され、昨年を大きく上回る参加者があった。

遠隔医療ワークショップ(アジア)



4月にベトナム、8月にインドネシア、12月にミャンマー、また1月にはフィリピンで、それぞれ国内の遠隔医療ワークショップが開催された。

遠隔医療ワークショップ(南米)



11 月にはメキシコで初めてとなる遠隔医療ワークショップが開催された他、チリでも第 2 回目の会が開かれた。

技術者トレーニングプログラム



夏と冬の年に 2 回、APAN 会場におけるハンズオントレーニングを開催した。

技術指導者養成プログラム



指導者養成プログラムとして、九大に招聘し1ヶ月間の研修が行われた。

海外への訪問

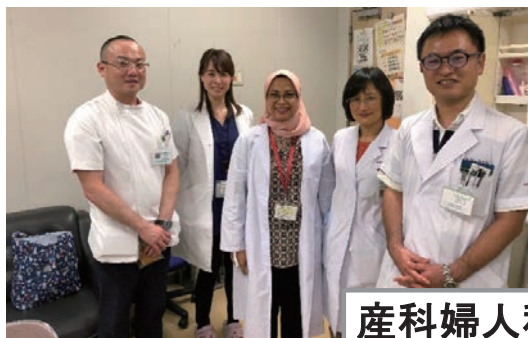


アジアを中心に、様々な地域への病院視察や技術指導を行った。

海外からの受入れ



小児科



産科婦人科



光学医療診療部



歓送迎会にて

海外の医療スタッフが、様々な地域から短期研修のために九州大学病院を訪れた。

MOUの締結



アレマナ病院 (チリ)



ウラジオストク鉄道病院 (ロシア)



ロシアの鉄道病院、またチリのアレマナ病院との間に新たに MOU が交された。